

まつっこ

笠松町立松枝小学校
令和5年度 学校だより
12月25日発行 No.9



おやつのおはなし

昔、学校の遠足や社会見学と言えば、おやつが付きものでした。今の子どもたちは、うらやましがるといいますが、昔の学校では、遠足などにおやつをもってきてても良いことになっていました。「おやつは、200円まで」というように、買ってきてもよい金額が決められており、「先生、バナナはおやつに入りますか？」なんて声がいつものお決まりの質問でした。子供のころ、決められた金額以内で、10円20円のお菓子を1円も無駄にしないように一生懸命考えて、準備していたことを思い出します。今から考えてみると、この準備は、子供にとって、とても楽しい準備の一つであり、「自分ごと」として考える良い算数の学習でもあったと思います。

今年、2年生が「ぎふ清流里山公園（旧昭和村）」へ体験学習に行ってきました。

この公園では、「乗馬」や「昔のおもちゃ作り」、「おもしろ自転車体験」に「動物ふれあい体験」など、たくさんのメニューが用意されており、それぞれ料金が違います。体験活動費として、一人1000円の予算が与えられ、子供たちそれぞれが行きたいところを自分で決め、その計画に沿って活動しました。子供たちにとって、自分たちのやりたいことができることは良いのですが、広い公園内で、自分が行きたい場所までたどり着かなければならないし、お世話になる方に自分でお願いや挨拶をしなければなりません。しかし、思った以上に子供たちは大人でした。一般の来場者の方から「しっかりしたお子さんたちですね。道を聞かれたんですが、とても丁寧で、お礼の仕方もすばしかったです。」というような嬉しいお言葉もいただきました。

メニューの中に、「駄菓子屋で買いもの」という体験活動がありました。買い物で使える予算は100円です。さらに「100円ピッタリでお買い物」というルールがあり、その制限の中で、子供たちは買い物を楽しみました。買い物中、子供たちの目は真剣です。なかなか決まらず、悩みこんでしまう子もいたようです。そんな友達に「このお菓子どう？」と声をかけ、一緒になって考える優しい姿も見受けられました。まさに、主体的で対話的な学びの場がそこにありました。普段の学習でも、こういう姿をいっぱい見せてほしいものです。

2年生の体験学習では、子供たちの自主性を大切に、あえて子供たちに任せる活動を増やしました。子供たちは、「ちょっぴり大人になった気分」になれる活動が大好きです。いつも以上の力を発揮し、いつも以上に成長できた一日となりました。

1月の予定

※12/22現在 予定が変更になる場合もございます。

1/1	(月)	元日
1/8	(月)	成人の日 冬休み終わり
1/9	(火)	冬休み明け全校朝会 5時間授業
1/9~1/12		全校5時間授業
1/10	(水)	5年お茶体験会
1/12	(金)	朝読書の会(ひまわり・低)
1/16	(火)	なかよし遊び計画会
1/17	(水)	6年笠松力検定 なかよし遊び
1/18	(木)	3年社会見学(岐阜公園)
1/22	(月)	5時間授業
1/23	(火)	委員会
1/24	(水)	5年6年鮎鮎街道のお話
1/30	(火)	クラブ
1/31	(水)	新入生半日入学・保護者説明会 代表委員会

<今後の予定>

- 2月9日に授業参観
日時:2月9日(金)
○授業 13:35~14:20
○学年懇談会14:35~15:20
※PTA 資源回収の一環として「一家庭一リサイクルの日」の取組も行います。
ご参観される保護者の皆様は、雑誌や新聞、段ボール、アルミ缶、牛乳パック等をご持参いただき、校舎北側西に設置しましたリサイクルボックスにお入れくださいますようお願いいたします。
- 三者懇談会
2/21(水)2/22(木)
2/26(月)2/27(火)に行います。

■学校教育・家庭教育に関するアンケート(学校評価)について

11月末に実施した学校評価(保護者アンケート)にご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの結果については、次号の「まつこ」で報告いたします。

現在、個別にいただいたご意見の中で、改善できることから取組を検討して進めているところです。(例:感染症等で学級閉鎖になる場合は、該当学級以外の児童の保護者へも「すぐーる」等でお知らせするように努めること、さまざまなお知らせを「すぐーる」やTeams等を活用してデジタルでお届けする等。)

ご意見の中で、「宿題」から「家庭学習」への移行については、いろいろなお考えをいただきました。

宿題が自由学習に切り替わり、期間付きのドリルでは、毎回親子でけんかをしながら行っています。今後、ドリルすらやらない子もたくさん出るだろうし、学力の差がどんどんついてくるのだろうと感じます。

宿題は必ず出題してほしい。家庭学習について、宿題は今までどおり、ある一定数のドリルは出題するべきだと思います。提案ではやらないと思います。その上でもっと学習したい場合は、分野学年にとらわれず、総合学習をとり入れるというのは良いと思います。

本人のペースに任せた家庭学習の出され方に変わり、以前より「宿題をやらなきゃ」という思いに縛られなくなったように子どもの様子を見ていて感じます。家では自分のしたい通信教材や読書をしたいので、前もって指定された範囲の(おすすめの)家庭学習は、土日や週の早い段階で終わらせてしまおうと意欲的です。先を見通して行動を組み立てる力も少しずつ身につけてきたのかなと思っています。本人のペースに任せた家庭学習の出され方に多少不安はありましたが、自分で決められることがこんなに良い影響を与えるとはと驚いています。

松枝小学校では、子どもの「自律」を願って教育活動を進めています。学習については、与えられる受け身の学びではなく、自ら求め、自ら考える、「自分ごと」の学びをめざしています。ですから、3つ目のご意見のように、「宿題」から「家庭学習」へ変えたことで、「自分で選ぶ」「自分で決める」など、少しずつでも「自分で」やってみようとする子どもの姿が見られるようになってきたことを大変うれしく思います。ご指摘されるように、さまざまな課題もあります。教職員自身の意識改革もまだまだ必要です。でも、どうか学びの主体者となる子どもを育てるために、今後もご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

本年も大変お世話になり、ありがとうございました。皆様、どうかよいお年をお迎えください。